

## 平成 25 年度事業計画について

### 平成 25 年度 事業計画

#### I 自主事業

当該事業は、会員が企画・運営する当協会の基幹的な事業であり、この事業を通じて、各分野における会員の拡大と芸術文化の普及・振興を図っています。

#### 1 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供

##### (1) 機関誌「藝文京」の発行

協会会員をはじめとして、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、機関誌「藝文京」を年 4 回発行します(1,100 部×4 回)。

##### (2) 催物案内の発行

協会会員をはじめとして、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、催物案内を年 4 回発行します(5,000 部×4 回)。

#### 2 各種芸術文化事業の実施及び奨励

事業名	事業内容	入場料
市民邦楽会	期間：9 月 8 日 会場：京都市北文化会館 出演：邦楽分野会員、夏休み邦楽体験教室参加者	前売 1,500 円 当日 1,800 円
秋の合同バレエ祭	期間：11 月 10 日 会場：京都こども文化会館 大ホール 出演：全京都洋舞協議会	前売 2,300 円 当日 2,500 円
京都ビッグ・バンド・フェスティバル	期間：2 月 2 日 会場：京都コンサートホール 大ホール 出演：京都市私立幼稚園協会、京都市鼓笛バンド研究会、京都府中学校吹奏楽連盟選抜バンド、京都府高等学校吹奏楽連盟選抜バンド、京都府大学吹奏楽連盟有志バンド、京都府職域・一般吹奏楽連盟合同バンド、京都ディレクターズバンド	前売 1,000 円 当日 1,200 円
京都民謡まつり	期間：3 月 2 日 会場：京都コンサートホール 大ホール 出演：第 1 部 京都民謡民舞連合会所属団体 第 2 部 唄と踊りの祭典	前売 2,300 円 当日 2,500 円

※市民邦舞会については、平成 26 年度まで休止

##### (2) 各種芸術文化事業の奨励（共催・後援・助成）

会員が実施する事業に対して、後援・共催等の支援を行います。

### 3 芸術文化に関する教育・普及

事業名	事業内容	参加料
夏休み文芸体験教室	短歌：(講師) 江坂美知子、7月26日、27日、28日 詩：(講師) 荒賀憲雄、8月2日、3日、4日 童話：(講師) 浅山泰美、8月9日、10日、11日 俳句：(講師) 岡村美江、8月16日、17日、18日 *子供たちの作品を文集としてまとめます。	無料
夏休み邦楽体験教室	期間：7月24日、29日、8月5日、12日、19日 講師：京都三曲協会(箏・尺八) *9月8日の市民邦楽会で成果を発表します。	無料
夏休み能楽体験教室	期間：7月30日、31日、8月1日、6日、7日 講師：公益社団法人能楽協会京都支部(仕舞・囃子) *8月8日に大江能楽堂で成果を発表します。	無料
冬休み子ども邦舞体験教室	期間：12月25日、26日、1月5日、6日 講師：邦舞分野会員 *1月12日に京都芸術センター講堂で成果を発表します。	無料

### 4 芸術家等の育成・支援

#### (1) 芸術家等の育成

事業名	事業内容	入場料
京都いけばなプレゼンテーション	事業：華道分野団体会員によるいけばな展示とワークショップなど 期間：6月6日、7日	無料
CRIA展	事業：美術・工芸分野の若手作家が中心に出展する展覧会 出品作家：未定 期間：平成26年1月初旬～下旬(予定)	無料

※「京都いけばなプレゼンテーション」は「hana」後続事業

#### (2) 芸術家等の支援

##### ア 京都市芸術文化協会賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、近年の芸術文化活動が特に顕著な方や、芸術文化の向上に多大の功労があったと認められる方を表彰します。

##### イ 京都市芸術文化協会新人賞

原則として当協会に所属する会員を対象に、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動においてさらにその活躍が期待される方を表彰します。

### 5 総会・懇親会

協会会員の総会・懇親会を開きます。

## II 受託事業

当該事業は、京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「京都文化芸術都市創生計画」に基づく京都市施策の受託事業であり、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して、京都市の文化芸術行政の一翼を担っています。

### 1 各種芸術文化事業の実施及び奨励

#### 市民狂言会

伝統芸能である狂言を、楽しく気軽に鑑賞する機会を広く市民に提供するため、年4回、京都観世会館で開催します。

(6月14日、8月21日、12月6日、3月7日)

\*前売2,500円 当日3,000円 年間席札8,000円

### 2 芸術文化に関する教育及び普及

#### ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業

京都市内の幼稚園・保育所、小学校、中学校、総合支援学校、児童館を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、特別授業を行います。平成25年度は、約20校を対象とし、本事業開始から6年間の実績を踏まえ、内容の更なる充実を図ります。

### 3 助成関係事業

- (1) 京都市助成金内定者資金融資制度
- (2) 京都市芸術文化特別奨励制度 奨励者募集受付
- (3) 企業メセナ協議会助成認定制度相談窓口

### 4 京都文化芸術オフィシャルサイト Kyoto Art Box

国民文化祭・京都2011を契機とし、より多くの方が文化芸術に親しめるよう、京都市の文化芸術全般の情報を集約したホームページを運営します。

### 5 京都文化芸術コア・ネットワークの運営

京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォームとしての京都文化芸術ネットワークを運営します。

### Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業

当該事業は、京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成12年4月から、京都市からの業務委託を受けてセンターの運営を行ってきました。平成18年度からは、地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き管理運営を行っています。

#### 【活動センター機能】

#### 1 伝統的芸術の継承・創造事業

##### (1) 明倫茶会

学術、芸術、文化、産業等の様々な分野で活動している方を席主として、趣向を凝らした茶会を6回開催します。

開催日	席主	内容
5月25日	福本 潮子（染色家）	煎茶
7月27日	磯部洋明（宇宙物理学者）	レモネード
11月23日	飯島照仁（茶室建築家）	抹茶
12月7日（予定）	濱田琢司（民芸研究）	調整中
3月22日（予定）	木藤純子（美術家）	調整中

※他1回については調整中 参加料 1回1,000円

##### (2) 五感で感じる和の文化事業

京都の歴史を彩り都市の資源ともなっている伝統文化や伝統芸能を、市民や観光客が気軽に鑑賞し、それらに身近に触れる機会を提供する様々な事業を平成24年度に引き続き、京都市との共同事業で実施します。

##### ア 京都創生座公演

平成26年度の本公演に向け、その土台となる中規模公演を実施します。

##### イ 伝統芸能ことはじめ

平成24年度に引き続き、伝統芸能を楽しむためのテーマを決めて講座を6回実施します。

（4月20日、6月15日、8月24日、10月5日、12月14日、2月8日）

講師 小林昌廣（情報科学芸術大学院大学教授）

##### ウ 札幌市からの受託公演（会場：札幌市教育文化会館大ホール）

開催日	内容
6月26日 25日	謡う宝生、舞う金剛

※関連企画「初めて触れる能の世界 宝生流と金剛流をみくらべて」レクチャー

## 2 芸術家・芸術関係者育成事業

### (1) わざゼミ

伝統工芸の知識や手法を習得するためのレクチャー、実習等を組み合わせた初心者向けのワークショップを開催します。平成 25 年度は、染織、木工のジャンルで行います。また、講座で使用しない期間について、織り機の貸し出しを行います。

### (2) トラディショナル・シアター・トレーニング

国内外の芸術家・研究者等を対象に、日本の伝統芸能である能、狂言及び日本舞踊に関する基礎知識・技術等を習得してもらうためのプログラムを実施します。

平成 25 年度は、能、狂言及び日本舞踊のオリエンテーション（7 月 19 日）の後、ワークショップ（7 月 20 日・21 日）、約 3 週間のトレーニング（7 月 22 日～8 月 8 日）を行い、8 月 9 日に大江能楽堂で成果発表を行います。

対 象 演劇・ダンスなど舞台芸術に関わる表現活動、あるいは研究活動を行っている者 24 名（日本舞踊・能・狂言 各 8 名程度）

講 師 能：片山伸吾・田茂井廣道・大江信行

狂言：茂山あきら・茂山童司

日本舞踊：若柳弥生

※プログラム・ディレクター ジョナ・サルズ

受講料 一般 70,000 円（選考による特別割引あり） 学生 50,000 円

### (3) KAC パフォーミング・アーツ・プログラム

ジャンルで区切ることが難しい新しい表現や、クロス・ジャンルの表現を積極的に創造し発信することを目指します。

#### ダンス

事業名	出演	内容	開催時期
Weightless Days	ヤザキタケシ 松本芽紅見	グラフィックアートとダンスと いう異分野のコラボレーション	公演：5 月 31 日－6 月 2 日 他
中村恩恵 新作公 演	中村恩恵	平成 25 年 2 月に実施したパフォー マンスを進化させた新作公演	12 月（調整中）
ダンサーが語る	川口ゆい他	様々なバックグラウンドを持つダ ンサー、振付家をゲストに迎える 講座	8 月－2 月 全 6 回 （調整中）
舞台照明ワークシ ョップ	木藤歩	パフォーマー・子供向けの舞台照 明ワークショップ	8 月 9 日、10 日

#### 音楽

カデンツァ ーピアノの中の都 市 vol. 5	高瀬アキ ×川口ゆい	音楽（ピアノ）とダンスとのクロ ス・ジャンルパフォーマンス	8 月 28 日
-------------------------------	---------------	----------------------------------	----------

他 2 回実施予定（調整中）

伝統芸能

継ぐこと・伝えること	執筆者 これまでの出演者及び専門家等	平成 24 年度に 50 回をむかえたことから、これまでの活動を総括し、伝統芸能の未来について考える冊子の作成
------------	-----------------------	---

(4) 京都国際舞台芸術祭 2013

平成 24 年度に引き続き、9 月 28 日から 10 月 27 日まで、京都国際舞台芸術祭 (KYOTO EXPERIMENT) 2013 を開催し、国内・海外から先駆的な取組を行っている演出家を招へいし、舞台芸術の祭典を開催します。

市内の複数の会場での演劇、ダンスの公演のみならず、関連企画として各種フォーラムやトークセッション等を実施することにより、若手演出家及び観客の育成を図ります。

(5) 作家ドラフト 2014

美術に限らず各界の第一線で活躍中の方を審査員に招き、その独自の視点から審査する公募展を行います。

審査員：青木淳（建築家）

展覧会開催時期：平成 26 年 2 月

(6) 展覧会「インキュベーション」

創作手法やテーマ等何らかの共通点を持つ新進若手作家とベテラン作家による展覧会を実施します。

展覧会名	会期（予定）	内 容
インキュベーション 2013	11 月下旬－12 月下旬	生田丹代子（ガラス）と佐々木友恵（漆）による展覧会

3 先駆的・実験的事業

(1) ニュイ・ブランシュ 2013

平成 24 年度に引き続き、ニュイ・ブランシュ（白夜祭）を実施します。平成 25 年度は、開催中の京都国際舞台芸術祭 2013 と連携したパフォーマンス等のプログラムを実施するほか、「伝統芸能ことはじめ」を夜間に開催します。

※実施時期 10 月 5 日（予定）

(2) フェルトシュテルケ・インターナショナル (Feldstärke International) 2013-2014 (タイトル未定)

ドイツとフランスのアートセンターとの共同事業により、パフォーマンスやダンス、メディアアート、デザイン等の分野におけるドイツ、フランス、日本の学生たちの交流を目指すプロジェクトを、平成 26 年度に実施するため、準備作業を進めます。

#### 4 制作・発表支援事業

##### (1) 制作支援事業（制作室使用者募集）

京都芸術センターの制作室を、美術作品の制作、ダンスや演劇の稽古場（発表する公演会場が決まっていることが前提）等として使用を希望する芸術家を公募し、審査のうえで1申請につき最長3ヶ月間無料で提供します。年2回（3月及び9月）募集予定です。

##### (2) 発表支援事業（共催事業募集）

京都芸術センターにおける事業として相応しい企画を公募し、講堂、大広間、フリースペース等の施設を、芸術作品の発表の場として提供する事業を実施します。

発表支援事業の募集時期等についても見直すことにより、よりレベルの高い発表支援事業の実施に向けて、制度改善を行っていくこととします。

### 【情報センター機能】

#### 1 芸術文化情報の収集・発信事業

##### (1) 図書室の運営

センター主催事業のアーカイブ及びそれに準じる芸術文化に関する資料の収集と保存を主な目的とし、センターならではの資料室としての役割を強化します。

蔵書のうち、目的に見合う図書等約5,000冊、ビデオ等約500本を選択のうえ、閲覧に供し、芸術センターで実施する展覧会や公演会等の題材をテーマにした特別企画も開催します。

##### (2) 情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等のポスター、チラシ等を収集し、年間約700種を掲出します。

##### (3) 通信紙の発行

京都芸術センター事業の広報をはじめ国内外の芸術文化に関する情報を掲載した通信紙を、芸術関係者・機関、図書室、公共施設等を対象に、毎月発行します。

##### (4) 京都芸術センターホームページ

京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信します。

#### 2 教育普及事業

##### (1) 大学・高校等への出張事業

教育普及については、これまでから中学生以下を対象とした京都市からの受託事業「ようこそアーティスト文化芸術とくべつ授業」や、高校、大学を対象として芸術センターの活動内容の紹介等を行うための出張授業を実施します。

## (2) 国際観光・コンベンションへの伝統芸能・文化発信事業

国際会議や外国人観光客等を対象とした伝統芸能・文化に関する公演や、ワークショップなどを提供するための窓口を設置し、多様なニーズに対応します。

### 【交流センター機能】

#### 1 国際交流事業

##### (1) アーティスト・イン・レジデンス

国内外の優れた芸術家・芸術関係者を受け入れ、京都芸術センターでの創作活動を支援するとともに、市民や国内の芸術家等との交流を図るレジデンス事業を実施します。平成 25 年度は、応募 205 件(42 カ国)の中から、1 組のアーティストを受け入れるほか、京都市立芸術大学や京都国際舞台芸術祭 (KEX) との連携のもと、2 組のアーティストを招へいします。

<25 年度受入アーティスト>

区分	氏名	ジャンル	居住国	滞在期間 (予定)
招へい (芸大)	Pius Cheung	音楽	アメリカ	6 月 14 日 - 7 月 13 日
招へい (KEX)	She She Pop	演劇	ドイツ	10 月 15 日 - 10 月 25 日
公募	Stephanie Comilang	造形	ドイツ	1 月 7 日 - 3 月 31 日

#### 2 市民及び芸術家相互の交流事業

##### (1) 京都芸術センター 春まつり

「re:framing-表情の空間」展の開催に合わせ、制作室使用者や地域との連携を深めるプログラムを多数実施します。

(展覧会の内容)

re:framing-表情の空間 「再構築=re:framing」をテーマに、絵画における既存の枠組みを超えた表現を試みる 3 人の作家を取り上げた展覧会を実施します。

会 期 4 月 13 日～5 月 26 日

場 所 北・南ギャラリー他

出品作家 横内賢太郎、ヤマガミュキヒロ、仙石彬人

(春まつりの主な内容)

事業名	会 期	内 容
オープニングイベント	4 月 13 日	・「re:framing-表情の空間」出品作家 3 名のアーティスト・トーク ・明倫レコード倶楽部 (再掲)
明倫のお花見 (共催: 明倫自治連合会)	4 月 14 日	出演者によるパフォーマンス 田茂井廣道、曾和尚靖 (能楽師) 仙石彬人 (TIME PAINTING)



事業名	会 期	内 容
		劇団「悪い芝居」 他
伝統芸能ことはじめ	4月20日	(再掲)
仙石彬人パフォーマンス	4月20日ー 4月21日	講堂でのパフォーマンス
仙石彬人パフォーマンス	4月27日ー 4月29日	館内各所でのパフォーマンス
	5月3日ー 5月5日	南ギャラリーでのヤマガミユキヒロとのコラボレーション
	5月17日ー 5月18日	フリースペースでのパフォーマンス
チェルフィッチュ ショーイング	5月11日	京都国際舞台芸術祭で滞在制作を行うチェルフィッチュのショーイング
MeirinPic (メリンピック) (共催: 明倫自治連合会)	5月18日	春運動会の実施 明倫学区と制作室利用者との芸術センターならではの運動会の実施
市民寄席	5月15日	(再掲)
明倫茶会	5月25日	(再掲)
明倫ペトロフコンサート	5月26日	(再掲)

## (2) 展覧会「夏休み企画」

子どもと大人が楽しめる展覧会企画とワークショップを開催します。

展覧会名	会 期 (予定)	内 容
夏休み企画展『dreamscape ー うたかたの扉』	8月3日～9月16日	大西康明、松澤有子による企画展

## (3) 明倫レコード倶楽部

SPレコードを使用するレコード音楽鑑賞会を4回、番外編としてLPレコードを使用する会を2回開催します。

開 催 日	内 容	解 説	会 場
4月13日	東海林太郎特集	亀村正章	講堂
6月1日	フリッツ・クライスラーを聴く (番外編)	亀村正章	ミーティングルーム2
8月31日	ビートルズができあがるまで	いしいしんじ	講堂
11月2日	黒く塗り! ブルースからドゥワップまで (番外編)	いしいしんじ	ミーティングルーム2
12月22日	クリスマス特集	亀村正章	講堂
2月15日	クラシックバレエの名曲特集	亀村正章	講堂

※参加費: 500円 (番外編は無料)

(4) 京都市交響楽団アンサンブルコンサート

京都芸術センターの会場の雰囲気を活かし、演奏者と聴衆が近い距離で音楽を楽しむ演奏会を、京都市交響楽団との共同主催事業として1月27日に開催する予定です。

(5) 素謡の会「ようこそ、観阿弥さん」

伝統芸能である能楽に気軽に触れてもらうために、毎年テーマを設定して曲目を取り上げ、素謡の上演、曲の解説を行います。

平成25年度は、田茂井廣道氏の企画により猿楽の地位を芸能として高めた観阿弥をとりあげ4回実施するほか、観能ツアーを7月28日、12月8日に開催します。

開催日・演目	出演者 (予定)
6月13日 「百万」	(シテ) 河村晴久 (ワキ) 橋本光史 (子方) 河村香穂 (地謡) 田茂井廣道 (アイ) 島田洋海
9月12日 「自然居士」	(シテ) 味方玄 (ワキ) 林宗一郎 (ワキツレ) 田茂井廣道 (アイ) 島田洋海
11月21日 「通小町」	(シテ) 味方健 (ワキ) 味方團 (ツレ) 田茂井廣道
2月13日 「求塚」	(シテ) 河村晴道 (ワキ) 分林道治 (ツレ) 田茂井廣道

※入場料 前売1,500円 当日1,800円 年間席札5,000円

(6) 市民寄席

伝統芸能である落語に気楽に触れてもらうために、年5回市民寄席を開催します。

日時	出演	会場
5月15日 19:00	桂きん枝「一文笛 (桂米朝・作)」 桂梅団治「宇治の柴舟」 林家染左「胴斬り」 笑福亭呂好「寄合酒」	講堂
7月18日 19:00	林家染丸「辻占茶屋」 桂春若「夏の医者」 桂米平「阿弥陀池」 林家染吉「御公家女房」	講堂
9月3日 19:00	桂福団治「藪入り」 笑福亭学光「夢八」 林家染雀「宗論」 桂小鯛「二人ぐせ」	講堂
1月10日 19:00	未定	講堂
3月2日 14:00	未定	講堂

※出演者 上方落語協会から派遣

※入場料 前売1,500円 当日1,800円 年間席札6,000円

(7) 明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流事業を行うワークショップを無料で実施します。

## 2 地域・学術・産業との連携事業

### (1) 祇園祭鋳職人の技展

山鉾町が所有する祭の道具や飾りなど、美術工芸品の数々を鋳職人の技という観点から紹介します。それぞれの鉾町と芸術センターの共同主催事業です。

### (2) その他の主な地元関連事業

事業名	開催日
ペトロフ・ピアノコンサート (主催)明倫ペトロフの会、明倫自治連合会	5月26日
明倫文化祭 (主催)明倫自治連合会	調整中 (11月頃)
まちなかを歩く日 (主催)明倫まちづくり委員会	調整中 (11月頃)

### (3) ダンス事業 (Dance 4 All)

コミュニティダンス企画「Dance 4 All」を引き続き実施します。年齢やそのたどってきた人生もさまざまな人たちが、その人にしかできないダンスを紡ぎ出し、ひとつのダンス作品へ結集させていきます。月1回のワークショップを通して、参加者を募り、練習を重ね発表会を実施します。平成25年度は国内及び海外からコミュニティダンスのグループを招へいし、公演並びに交流を行うフェスティバルを開催する予定です。

### (4) ボランティア・スタッフ

ボランティア・スタッフは、京都芸術センターの活動をさまざまなかたちで支えています。また、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である、京都芸術倶楽部や勉強会、茶の湯サロンいっぷくなどの実施を通じて、センターとボランティアの方々との交流をさらに深めます。※登録者数 約260名 (平成25年1月現在)

### (5) 学術との連携

京都市立芸術大学とのアーティスト・イン・レジデンスの共同取組や、国際日本文化研究センターとの伝統文化芸術総合研究プロジェクトの実施など、学術との連携をすすめます。

### (6) 展覧会 (その他)

展覧会名	会期 (予定)	内容
【共催】「景風趣情 -自在の手付き-	6月14日-7月14日	伊藤存、小川智彦、ニシジマアツシによる企画展
京都国際舞台芸術祭 2013	9月28日-10月27日	南ギャラリー Billy Cowie 北ギャラリー 高嶺格
【共催】京都市立芸術大学企画展	11月初旬-中旬	池上俊郎 (環境デザイン)
レジデンス成果報告展	3月	Stephanie Comilang